

第7回 日野市保育の質ガイドライン策定委員会 —要点録—

1 日時場所等

- (1) 日 時 令和6年6月18日(火) 午後3時00分～午後4時00分
- (2) 場 所 日野市子ども包括支援センターみらいく3階多目的室1～4
- (3) 出席委員 井口眞美委員長、野原久代副委員長、佐藤道枝副委員長、
上原直実委員、木暮博委員 ※オブザーバー 大澤朋子氏
- (4) 欠席委員 根津正孝委員
- (5) 事務局 子ども部保育課整備調整係 飯野成路

2 要点録

(1) 開会

(2) 前回までの振り返り

■事務局でのブラッシュアップ

- ・委員会での意見を踏まえ、各園から提出された事例を事務局でブラッシュアップ。
です・ます調の修正や文字の大きさ、字体の整理など。

■各園への共有と依頼

- ・事例一式を各園に送付(他園事例を参考情報として提供)

■プレワーキング

- ・ワーキンググループについての実施検討案を事務局より説明。
- ・第1回ワーキンググループで実施する事例のブラッシュアップ作業をプレ実施。

(3) 第1回ワーキンググループの振り返り

■振り返り

- ・第1回ワーキンググループでは、(仮称)日野市保育の質ガイドラインの概要及びワーキンググループの趣旨説明、グループ毎に自己紹介、ワークの説明及び1事例についてのワークを実施。
- ・初回ではあったが、活発に意見交換を行っていただき、他園の先生と交流を深めることができたのではないかと感じた。
- ・アンケートにおいても、「他園の先生の貴重な話が聞けたり、意見交換ができてよかった」「色々な意見が出てきて勉強になった」等のご意見が多くあった。

(4) 意見交換—ワーキンググループについて—

【事務局】

- ・策定委員会の後の流れについて説明する。
- ・第1回ワーキンググループで作成したコメントシートの今後の取扱いを説明する。
基本的にコメントシートのみで、修正箇所などについて、多少編集を行って返す方向はどうかと考えている。

【委員長】

- ・コメントシートではどのグループでも、各事例を肯定的に捉えて頂き、対応していただいている。
- ・ピンク付箋部分・黄色付箋部分は全てお渡しする方向。

- ・水色部分は、編集上の問題点などもあるので、こちらで赤を入れてお返ししていくことにする。
- ・多くはその修正で大丈夫であろう。
- ・8グループと7グループについては、内容の性質上、少し検討が必要かもしれない。
- ・各園に返す際は、事務局から丁寧に説明いただくこととする。
- ・書き方の問題や字のポイントなどを調整してもらえれば大丈夫だと思われる。

【委員からの主な意見】

(ワーキンググループの進め方について)

- ・一言コメントについて、文の内容はよいのだが、誰が誰に話しているのか統一されておらず、感想になってしまっているグループもある。語尾等の修正は事務局で行って欲しい。
- ・事務局で修正したコメントシートは、次回のワーキンググループにて、各グループと共有して欲しい。どう直されたかを知ると理解に繋がっていくためである。変更点がわかるよう手書きで赤を入れたものでOK。
- ・園にコメントシートを渡して、戻ってきた原稿を各グループで再度確認する必要があるかどうかは検討した方がよい。もしかしたら、戻ってきた原稿には赤を入れなくてもいいかもしれない。
- ・自分たちが参加している、という意識を高めていくためには、最後の確認や直しも行っていった方がよいのではないかな。
- ・各園にコメントシートを返す際は、写真やアンケート結果なども共有してみてもどうか。
- ・1グループは事例に偏りがある印象のため、保育内容や運営でバラツキがあるとよかったかもしれない。
- ・同じテーマで色々な角度から検討され、書かれていることを実感できた。
- ・書き始めの書き方により、読み手のイメージがガラッと変わるため、大切である。
- ・内容により個人個人の考え方の違いの部分も出てくるだろう。そのため、Q&Aとして読むものではなく、そのテーマに関してある人はこういう手法を採っている、というものになるだろう。そのように読み手に伝わるよう記載されているとよいかと思われる。
- ・例えば、「お互いを知り合う」などの共感できる部分などを先に書いていくと、読み手としてもスッと入ってくるし、日野市のガイドラインとしての内容部分にもなってくると思われる。
- ・ワーキンググループのメンバーが各園に戻った時に、コメントシートの返却についてフォローしてもらえると嬉しい。
- ・内容としての正誤性を求めているのではなく、事例の良さをより伝わりやすくする観点からの記載であることをフォローしてもらえると嬉しい。

(ワーキンググループの研修効果について)

- ・今日はあいにくの雨でなので欠席者が多くなると思われたが、ほぼ全員参加となりよかったと思われる。
- ・民間同士でも、保育士同士で集まって意見交換する機会はないので、非常に良い機会だと思う。
- ・色々な年齢の保育士と接することができる点が本ワーキンググループの良いところだと思う。集まって話し合うことが研修に繋がっている。
- ・大変であったが、楽しさもあったようだ。
- ・色々な保育園を見たいという先生もいるため、他園と自園の取組みを比較することで、色々な気づきがあった、という意見もあった。
- ・ワーキンググループに参加された皆さんはどのように考えているのだろうか。ある程度ワーキンググループを行ってから、聞いてみるのもよいかと思われる。

(5) その他

■次回（第3回ワーキンググループ）について

- ・令和6年7月23日（火） 14時～16時 みらいく 3階 多目的室で開催予定。
- ・次回も同様に、グループワークを通じて事例のブラッシュアップを予定。

■次回（第8回策定委員会）について

- ・令和6年7月30日（火） 14時～16時 みらいく 3階 多目的室で開催予定。
- ・内容（予定）としては、
 - ▶日野市保育理念（仮）に関する意見交換について（続き）
 - ▶その他

(6) 閉会